

2019年10月2日
株式会社 Super Duper

海外旅行者に“最高”の旅行体験を提供する株式会社 Super Duper 訪日外国人のお土産選びをサポートする 新サービス「Satisgift」を10月2日(水)より提供開始 ～九州各地に展開する土産店、「銘品蔵」に初の本格導入～

海外旅行者に“最高”の旅行体験を提供するチャット型AIレストランメニュー「Satisfood」を手掛ける株式会社Super Duper(本社:東京都港区、代表取締役:鈴木 知行、以下Super Duper)は、訪日外国人のお土産選びをサポートする新サービスとして、チャット型AIお土産メニュー「Satisgift」を開発。JR九州リテール株式会社が九州各所に展開する「銘品蔵」に10月2日(水)より小売店で本格導入を開始いたします。

「Satisgift」とは、飲食店に来店する訪日観光客に合わせた言語でメニューを表示し、ユーザーの好みに合わせてオススメから提案までチャットで接客するAIレストランメニュー「Satisfood」を土産店用に改良したチャット型AIお土産メニューです。



(アプリケーション画面)

昨今、外国人旅行者の数は年々増加しており、年間の外国人旅行者数は直近5年間で約1,300万人から約3,100万人へ増加しています※¹。また、外国人旅行者が支出中最もお金を使うショッピング代の総額も、1年前と比較して約700億円多い4,700億(2018年度)に増加しています※²。外国人旅行者や買い物需要が増加する一方、日本の飲食店やお土産店等は外国語対応できる従業員が不足しており、外国人旅行者も店舗の従業員も、店内でのやり取りに言語の壁を感じています。

「Satisgift」は、お店専用のQRコードをモバイル端末で読み取り使用する、多言語に対応したチャット型のAIお土産メニューです。AIがチャット形式でユーザーの国籍や好みを聞き出し、最適なお土産を提案します。また、そこで得た顧客データを集積し分析できるため、商品陳列に役立てることが出来ます。さらに、外国人旅行者が「Satisgift」を使用してお土産を選んでいる最中は、従業員を介する必要がなく、従来外国人旅行者の接客に掛けていた時間で複数の旅行者に対応することができます。

今回、JR九州リテールが九州各所に展開する「銘品蔵」へ「Satisgift」を導入した背景には、従業員の多言語接客に対する負担を軽減し、さらに外国人旅行者に満足度の高いお買い物を体験してほしいという思いがありました。今まで「銘品蔵」では、従業員が外国人旅行者のニーズを正確に把握しきれないため、きめ細やかな接客ができないという課題があり、今後一層の増加が予想される外国人旅行者に対して、従業員の多言語接客の負担も増加することが懸念されていました。

このような課題を解決するため、JR九州リテールは、G20 での土産提案などで導入検証を行ってきた「Satisgift」を小売業で初めて本格導入します。多種多様な言語に対する接客を AI チャットに一任することで、店舗従業員の働き方改革と外国人旅行者のお土産購入に対する満足度向上を図ります。

飲食業界で大きな課題となっている「接客の負担」「人手不足」「集客」でお困りの飲食店に好評を頂いている「Satisfood」と、土産店向けの「Satisgift」で訪日外国人とお店の双方に笑顔と満足を提供します。

今後もSuper Duperは自社で開発するプロダクトを用いて接客に関する課題を解決し、全ての海外旅行者に対して“最高”の旅行体験を提供できるよう尽力してまいります。

※1 日本政府観光局による「訪日外客数の動向調査」2019年調査

※2 観光庁による「訪日外国人消費動向調査」2019年調査

■導入先店舗一覧(予定)

JR九州リテール株式会社運営店舗に導入予定。

- ・10月2日(水)～ Hakata 銘品蔵デイトス (福岡市博多区博多駅中央街 1-1 JR博多駅デイトス内)
- ・10月2日(水)～ 博多銘品蔵 筑紫口 (福岡市博多区博多駅中央街 1-1 JR博多駅コンコース)
- ・10月2日(水)～ 別府銘品蔵 (大分県別府市駅前町 12-13 JR別府駅構内)
- ・10月2日(水)～ 大分銘品蔵 (大分市要町 1-40 JR大分駅豊後にわさき市場内)
- ・10月6日(日)～ 熊本銘品蔵 (熊本県熊本市西区春日 3-15-30 JR熊本駅 肥後よかモン市場内)

■「Satisfgift(サティスギフト)」について

<旅行者に対するメリット>

お店専用のQRコードをスマートフォンで読み取ると、多言語に翻訳されたメニューページを表示します。AIチャットがユーザーと会話をしながら国籍や好みを聞き出し、最適な土産を提案します。また、その土地の特産品等を紹介することで、日本の文化も一緒に伝えることができます。

<導入店舗に対するメリット>

付近で開催される大きなイベント時に顧客データの蓄積と分析を行うことで、データに裏付けされた商品の陳列が可能となり、収益拡大に繋げることができます。また、従業員の外国語対応の負担も軽減するため、より売上向上に向けた接客や作業に集中することができます。

- ・対応言語 : 英語、中国語(簡体字、繁体字)、韓国語、日本語 (別途オプションで追加可能)
- ・対応環境 : iOS、Android (スマートフォン、タブレット可)
- ・URL : <https://satisfgift.co/>

■「銘品蔵」について

九州各所に展開しており、その地域の特産品や有名ブランドなど「本当に良いもの」を豊富に取り揃えた大型お土産店舗です。充実した品揃えだけでなく、地域に合わせた個性的な店舗や洗練されたサービスが魅力で、旅先でのお客様のお買い物を快適にサポートしています。

URL : <https://www.jr-retail.co.jp/business/meihin.php>

■株式会社 Super Duper(スーパードゥーパー)とは

株式会社 Super Duper は「食」×「テクノロジー」のグルメトラベルテックスタートアップです。

海外旅行者に“最高”の旅行体験を提供するチャット型 AI レストランメニュー「Satisfgift」を展開しています。

株式会社電通が運営するスタートアップ支援プログラム「GRASSHOPPER」の1期生など受賞・採択歴としては、以下の通り。参考:「GRASSHOPPER」(<https://grasshopper.tokyo/>)

<主な受賞歴>

NTT CommunicationsBizLab Accelerator 2017 採択、JBCC ホールディングス JB グループアクセラレーター採択、相鉄・高島屋横浜駅西口アクセラレーションプログラム優秀賞、LEAP DAY 2018 スタートアップピッチ優勝、Sony Music EntertainmentENTX 審査員特別賞、ICC サミット KYOTO 2018 スタートアップ・カタパルト登壇、日経地方創生フォーラム「TRAVEL TECH で実現する地方創生」(2019) 登壇、電通主催 GRASSHOPPER 採択

■株式会社 Super Duper

本社 : 東京都港区高輪 3-9-6 国際ビル 3階

代表者 : 代表取締役 鈴木 知行

設立 : 2015年3月15日

事業内容 : 飲食店や小売店における多言語機能ツールを用いたコンサルティング事業

URL : <https://www.super-duper.com>